

上場制度整備懇談会  
第34回 議事要旨

1. 日時：平成25年10月8日（火）午後2時から午後3時30分まで

2. 場所：東京証券取引所会議室

3. 議題：

- (1) 委員の変更について
- (2) 上場制度整備懇談会でのこれまでの検討事項とその成果
- (3) 想定される検討事項と今後の進め方

4. 議事要旨：

事務局より委員の変更等に係る報告が行われた後、想定される検討事項と今後の進め方についてフリーディスカッションが行われた。今後の本懇談会における検討事項に関し、委員の主な発言要旨は以下のとおりであった。

(上場会社の資金調達に関する事項)

- ・既存株主への説明が充分に行わないまま大規模な希薄化を伴う公募増資が行われているケースが散見されるが、対応を検討することが適切ではないか。
- ・公募増資に伴う希薄化が、既存株主の利益に影響を与えているか否かを統計的に測定したうえで、対応を検討することが必要である。
- ・上場会社の資金調達手段として、種類株式の上場を活用する方法を検討することが望ましいのではないか。
- ・ライセンスオフリングによる資金調達については、当初想定されていたものとは異なる利用形態となっているように見受けられる。ライセンスオフリングを利用した資金調達の実態調査を行ったうえで、これに対する対応を検討することが適切ではないか。

(会社情報の開示等に関する事項)

- ・スクープ報道が為された場合などに会社がどのようなコメントを開示することが望ましいかを検討するに当たっては、海外のルールやプラクティスを十分に研究する必要がある。

(本懇談会における今後の検討について)

- ・諸外国の状況を参考として制度整備に係る検討を行う場合、本邦の証券市場や経営慣行との差異を十分に勘案する必要がある。

以上

(なお、議事要旨については、東証上場部文責による。)

－問合せ先－

株式会社東京証券取引所 上場部企画担当

TEL : 03 - 3666 - 0141 (大代表)